

Blossom -lite-

no.13

1, 十全の守護を学ぼう

2, ちょこっとぎやらりい。

親神様の十全の守護を学ぼう

くにとこたちのみこと 月様

人間身の内の眼うるおい 世界では水の守護の理

〈月〉

月は夜を照らす、地球に最も近い天体です。月の動きはひと月という暦の元になり、海の潮の干満に影響を与え、生命のリズムにも影響します。満月が近づくと出産が増えるそうです。

〈眼うるおい〉

人間の身体のほぼ70%は水分です。(涙、血液、汗、細胞、尿) 眼でものが見えるのは、ものから反射された光が眼に入って網膜に映され、その情報が神経を通過して脳に伝えられ、認識できるからです。

〈水〉

地球は「水の惑星」といわれ、その表面の約70%は水です。(海、川、池、湖、地下水、雲、雨) 水は生命を維持するのに欠かせない、命の源です。

水は、低いところへ流れ、器の形に自分を合わせ、他の物を溶かす力があります。

水の理合いから学べるのは、冷静さ・素直さ・清い心・低い心・見て喜ぶことです。

どんな時でも、神様の御守護に感謝して、澄み切った水のような低い、素直な、正直な心で通らしましょう。

をもたりのみこと 日様

人間身の内のぬくみ 世界では火の守護の理

〈日〉

日は太陽です。太陽と地球の動きの関わりが、一年、一日という暦の元となり、あらゆる生き物の毎日の営み、サイクルの元となります。また、気候や天候なども太陽によって大きく左右されます。



〈ぬくみ〉

人間の身体の体温は通常、約 36.5 °C です。食べたものが体内で分解される時に発生する熱が血液を温め、この血液が血管を通って、全身をめぐることで体温は保たれるのです。

〈火〉

太陽の熱と光のエネルギーは、地上のあらゆるエネルギーの元になり、生命が育つ源です。人間は、火を利用することで、文明を築いてきました。

火は、ものを温め、光を与えて、周囲を明るくします。

火の理合いから学べるのは、温かさ・明るさ・優しい心です。誰に対しても思いやりのある心を持ちましょう。

ちょこっとぎやらりい。



カメラマン：sekisanphoto

みなさんこんにちは🌷ちょこっとぎやらりい。のお時間です。
最近暑いなあから暑っっつ！に変わってきましたね^^
もう少しで梅雨？なんて思いながら過ごす今日この頃ですが、
おぢばでは、綺麗なペチュニアが花壇に植えられています。
まるで、夏を待ってるような真っ赤に燃えるお花ですね。
この前までかわいいピンクで彩られていた桜の木々は見事に新緑を
迎えています♪

みなさん、お仕事、学校や日々の生活、お疲れ様です^^
少しでも写真で癒しは感じられましたか？
5月病という厄介な病気を「えいや！！」と吹き飛ばすように来月
また、お会いしましょう💖
それでは。。。